

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)

投資信託協会分類:追加型投信／内外／資産複合

本商品は元本確保型の商品ではありません

1. 投資方針

- 主としてニッセイ国内株式マザーファンド、ニッセイ国内債券マザーファンド、ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド、ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンドに投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。
- 基準ポートフォリオは、下記の比率で基準配分します。ただし、市況動向等によっては内外の株式、公社債等に投資を行う場合があります。
 <基準配分(基準ポートフォリオ)>
 ニッセイ国内株式マザーファンド…20%
 ニッセイ国内債券マザーファンド…55%
 ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド…10%
 ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド…10%
 短期金融資産…5%
- 基準ポートフォリオの構成比率は、短期間での見直しは原則として行わず、それぞれ±5%(ニッセイ国内債券マザーファンドは±10%)以内に変動幅を抑制します。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
- 実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、急激な為替変動等により為替差損の可能性が大きいと判断されるときには、一時的に為替ヘッジを行う場合があります。

「ニッセイ国内株式マザーファンド」の運用方針

- 国内の証券取引所(※)上場株式および店頭登録銘柄に投資し、TOPIX(東証株価指数)をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行います。
- 銘柄選択は幅広く企業訪問を行い、徹底した調査・分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、成長性・割安度といった株価指標はもとより、企業経営を全体的に評価する形で組入候補銘柄を厳選します。
- 投資スタイルはあらかじめ限定せず、投資環境分析に基づくトップダウン・アプローチにより最も効率的と考えられる運用戦略を決定します。
- 上記運用戦略に基づき組入銘柄・組入比率を最終的に決定し、ポートフォリオを組成します。
- ファンドのリスク状況を随時モニターし、運用戦略との整合性を維持します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- 株式の実質組入比率の維持のために、株価指数先物等を活用することがあります。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「ニッセイ国内債券マザーファンド」の運用方針

- 国内の公社債を主要投資対象とし、NOMURA-BPI国債をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行います。
- デュレーションコントロールに加え、銘柄分析、イールドカーブ分析に基づき、ポートフォリオ・マネージャーが運用戦略を決定し、ポートフォリオを構築します。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
- 公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちますが、資金動向、市況動向およびその見通し等によってはそのような運用を行わない場合があります。

「ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド」の運用方針

- 主として日本を除く世界主要先進国の株式に分散投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行います。

- 運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限(国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます)を委託します。
- 運用スタイルを限定せず、幅広い企業訪問等に基づくファンダメンタル分析やクオンツ分析を通じて、世界各国の投資魅力が高い企業を抽出します。
- 組入れ銘柄の決定に際しては、国・セクターの要素を同時に分析し、分散したポートフォリオを構築します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド」の運用方針

- 主として日本を除く世界主要先進国の公社債に分散投資を行い、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行います。
- 運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限(国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます)を委託します。
- 各国の市況動向や政治・経済情勢を勘案して国別配分比率およびデュレーションの調整を行います。
- 債券の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- 為替については、公社債とは独立した投資対象と考え、エクスポージャーのコントロールを行うことにより、運用効率の向上、収益の確保を図ります。ただし、為替エクスポージャーは原則として信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

2. 主要投資対象

- ニッセイ国内株式マザーファンド
(国内の証券取引所(※)上場株式および店頭登録銘柄を主要投資対象とします。)
- ニッセイ国内債券マザーファンド
(国内の公社債を主要投資対象とします。)
- ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド
(日本を除く世界主要先進国の株式を主要投資対象とします。)
- ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド
(日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とします。)

3. 主な投資制限

- 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の45%以下とします。
- 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の35%以下とします。
- 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
- 投資信託証券(マザーファンドは除きます)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■「DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■投資信託は、株式および公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)

投資信託協会分類:追加型投信／内外／資産複合

本商品は元本確保型の商品ではありません

4. ベンチマーク

各マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

- ・ニッセイ国内株式マザーファンド:TOPIX(東証株価指数)
- ・ニッセイ国内債券マザーファンド:NOMURA-BPI国債
- ・ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド:MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)
- ・ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド:FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

5. 信託設定日

2001年11月30日

6. 信託期間

無期限

7. 償還条項

委託会社は、信託期間中において、下記の理由により、受託会社と合意のうえ、この信託契約を解約し、ファンドを終了させることができます。この場合、委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- (1)この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき
- (2)やむを得ない事情が発生したとき

8. 決算日

毎年12月20日(ただし休業日の場合は翌営業日)

9. 信託報酬

純資産総額に対して年率1.21%(税抜1.1%)を乗じた額
内訳(税抜):

- 委託会社 年率0.60%
- 受託会社 年率0.10%
- 販売会社 年率0.40%

10. 信託報酬以外のコスト

監査費用、組入有効証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

11. お申込単位

1円以上1円単位

12. お申込価額

ご購入約定日の基準価額

13. お申込手数料

ありません。

14. ご解約価額

ご売却約定日の基準価額

15. 信託財産留保額

ありません。

16. 収益分配

毎決算日に基準価額水準、市況動向等を勘案して収益分配を行います。ただし、運用状況によっては、分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。

17. お申込不可日等

証券取引所(※)の取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込みの受け付けを中止することがあります。また、購入の場合は、既に受け付けた申込みの受け付けを取消すこともあります。なお、確定拠出年金制度上、取扱いできない場合がありますので運営管理機関にお問い合わせください。

18. 課税関係

確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

19. 損失の可能性

基準価額は、後述の基準価額の主な変動要因等により、下落する場合があります。したがって、購入者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。また、運用により信託財産に生じた損益はすべて購入者のみなさまに帰属します。

20. セーフティーネットの有無

投資信託は、保険契約、金融機関の預金とは異なり、保険契約者保護機構、預金保険の保護の対象ではありません。

21. 持分の計算方法

基準価額×保有口数

注:基準価額が10,000口あたりで表示されている場合は10,000で除して下さい。

22. 委託会社

ニッセイアセットマネジメント株式会社

(信託財産の運用指図、目論見書および運用報告書の作成等を行います。)

23. 受託会社

三菱UFJ信託銀行株式会社

再信託受託会社:日本マスタートラスト信託銀行株式会社

(信託財産の保管・管理・計算等を行います。)

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■「DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■投資信託は、株式および公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合)には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)

投資信託協会分類:追加型投信／内外／資産複合

本商品は元本確保型の商品ではありません

24. 基準価額の主な変動要因等

●ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。

●ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

(1) 株式投資リスク

株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。

(2) 債券投資リスク

①金利変動リスク

金利は、景気や経済の状況等の影響を受け変動し、それにともない債券価格も変動します。一般に金利が上昇した場合には、債券の価格が下落します。

②信用リスク

債券の発行体が財政難・経営不振、資金繰り悪化等に陥り、債券の利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなる場合(債務不履行)、またはそれが予想される場合、債券の価格が下落することがあります。

(3) 短期金融資産の運用に関するリスク

コマーシャル・ペーパー、コール・ローン等の短期金融資産で運用する場合、発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により損失を被ることがあります。

(4) 為替変動リスク

原則として対円での為替ヘッジを行わないため、外貨建資産については、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。

(5) 流動性リスク

市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

・基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

○分配金に関しては、以下の事項にご留意ください。

- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

○ファンドのお取引に関しては、クーリング・オフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

(※)金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場を「取引所」といい、取引所のうち、有価証券の売買または金融商品取引法第28条第8項第3号もしくは同項第5号の取引を行う市場および当該市場を開設するものを「証券取引所」といいます。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■「DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■投資信託は、株式および公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 国内株式、国内債券、外国株式、外国債券
- ・ベンチマーク 各マザーファンド(各資産)毎にベンチマークを設定
- ・目標とする運用成果 各マザーファンド(各資産)はベンチマークを上回る運用成果を目指します。

* 当ファンドのベンチマークは目論見書等には定めていません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	13,979円
純資産総額	58億円

◆資産構成

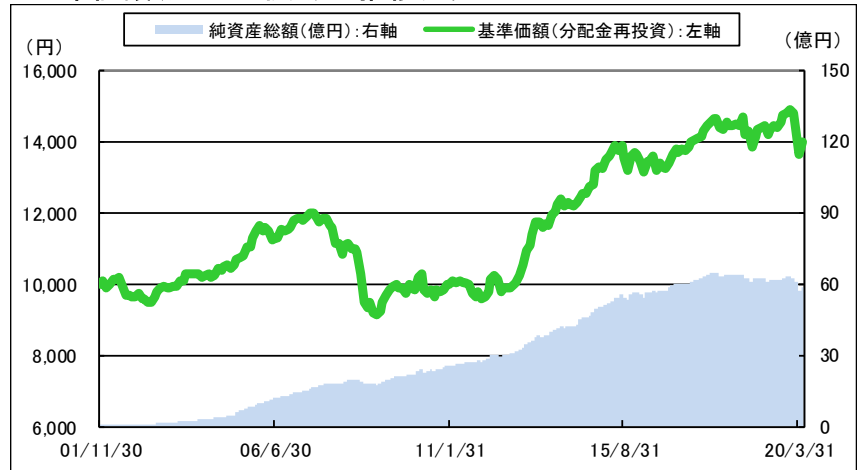
	基本 アセットミックス	ファンド
国内株式	20.00%	21.22%
国内債券	55.00%	51.74%
外国株式	10.00%	10.56%
外国債券	10.00%	8.94%
短期金融資産	5.00%	7.53%
合計	100.00%	100.00%

※当ファンドの実質的な組入状況です。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	-
---------	---

◆基準価額(分配金再投資)の推移グラフ



※基準価額(分配金再投資)はファンド設定時を10,000円としてスタートし、分配金(税引前)を再投資することにより算出しています。

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

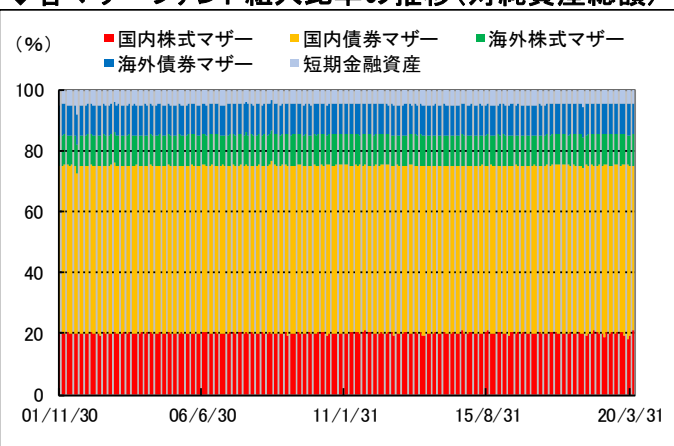
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-5.39%	-4.98%	-3.21%	0.37%	0.42%	3.12%	1.84%
ベンチマーク収益率	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
差異	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
ファンドリスク(分配金再投資)	-----	-----	6.87%	5.35%	5.35%	5.52%	5.61%
ベンチマークリスク	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

※ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金(税引前)で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

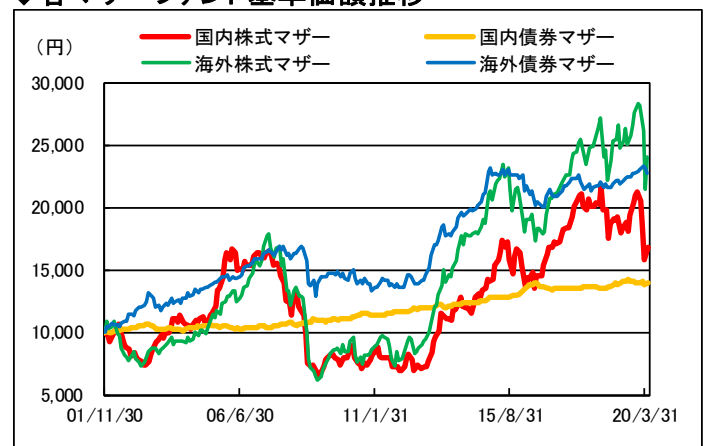
※収益率、リスクともに月次収益率より算出しております。なお、設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。

※収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆各マザーファンド組入比率の推移(対純資産総額)



◆各マザーファンド基準価額推移



※各マザーファンドの基準価額は、当ファンド設定時を10,000円として算出しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■「DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■投資信託は、株式および公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス
ニッセイ国内株式マザーファンド

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 国内株式
- ・ベンチマーク TOPIX(東証株価指数)
- ・目標とする運用成果 ベンチマークを上回る運用成果を目指します。

◆基準価額、純資産総額

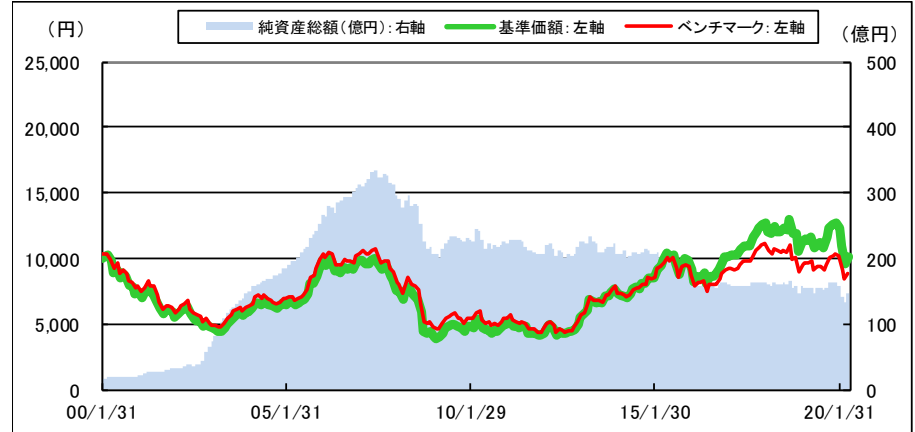
基準価額	10,110円
純資産総額	146億円

◆資産構成

株式	96.86%
一部上場	96.13%
二部上場	-
地方単独	-
ジャスダック	0.73%
その他	-
株式先物	2.88%
株式実質	99.74%
現金等	0.26%

※当ファンドの実質組入比率(対純資産総額比)です。
※合計が100%となるように、現金等の欄で調整しております。

◆基準価額の推移グラフ



※基準価額は、マザーファンド設定時を10,000円として算出しています。
※ベンチマークは、設定日前日終値を10,000として指数化しています。

◆マザーファンドとベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
マザーファンド収益率	-17.96%	-17.50%	-12.59%	-0.67%	0.55%	6.56%	0.04%
ベンチマーク収益率	-13.09%	-12.18%	-9.51%	-1.50%	-1.67%	4.02%	-0.76%
差異	-4.87%	-5.33%	-3.08%	0.83%	2.22%	2.54%	0.80%
マザーファンドリスク	-----	-----	22.26%	17.66%	18.00%	17.80%	18.37%
ベンチマークリスク	-----	-----	17.08%	14.78%	16.13%	16.78%	17.31%

※収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。

※収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆株式組入上位10業種

業種	ファンドの ウェイト	ベンチマークの ウェイト
1 電気機器	11.93%	14.71%
2 輸送用機器	8.33%	7.39%
3 サービス業	8.21%	5.14%
4 医薬品	7.36%	6.63%
5 情報・通信業	7.32%	9.80%
6 銀行業	6.42%	5.18%
7 化学	6.28%	7.40%
8 卸売業	5.96%	4.66%
9 小売業	4.71%	4.76%
10 精密機器	3.60%	2.58%

※ファンドのウェイトは純資産総額対比。

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 73)

銘柄名	ファンドの ウェイト	ベンチマークの ウェイト
1 日本電信電話	3.41%	1.56%
2 武田薬品工業	3.07%	1.57%
3 ソニー	2.99%	2.11%
4 トヨタ自動車	2.88%	3.61%
5 三菱商事	2.68%	0.77%
6 SUBARU	2.63%	0.33%
7 ラウンドワン	2.58%	0.01%
8 日本M&Aセンター	2.40%	0.12%
9 三井住友フィナンシャルグループ	2.25%	0.94%
10 セブン&アイ・ホールディングス	2.23%	0.66%

※ファンドのウェイトは純資産総額対比。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。■TOPIX(東証株価指数)に関する一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス ニッセイ国内債券マザーファンド

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 国内債券
- ・ベンチマーク NOMURA－BPI国債
- ・目標とする運用成果 ... ベンチマークを上回る運用成果を目指します。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	14,727円
純資産総額	165億円

◆資産構成

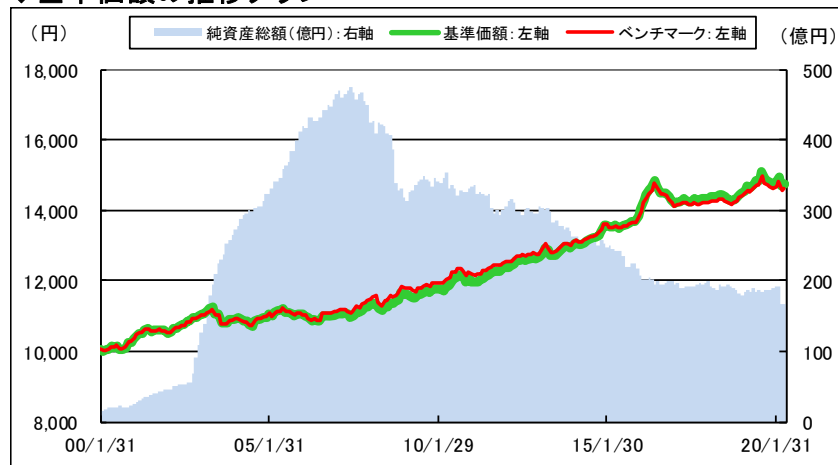
債券	94.29%
債券先物	2.77%
債券実質	97.06%
現金等	2.94%

※当ファンドの実質組入比率(対純資産総額比)です。
※合計が100%となるように、現金等の欄で調整しております。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	11.36年	10.32年
デュレーション	10.81年	9.88年
複利利回り	0.03%	0.00%

◆基準価額の推移グラフ



※基準価額は、マザーファンド設定時を10,000円として算出しています。
※ベンチマークは、設定日前日終値を10,000として指数化しています。

◆マザーファンドとベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
マザーファンド収益率	-0.57%	-0.81%	0.72%	0.95%	1.64%	2.21%	1.91%
ベンチマーク収益率	-0.49%	-0.75%	0.53%	0.88%	1.48%	1.95%	1.86%
差異	-0.08%	-0.06%	0.20%	0.07%	0.16%	0.26%	0.05%
マザーファンドリスク	-----	-----	3.14%	2.09%	2.35%	2.08%	2.09%
ベンチマークリスク	-----	-----	3.01%	2.01%	2.28%	2.00%	2.06%

※収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。

※収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆公社債種別構成比

種別	ウェイト
国債	97.06%
地方債	-
政府保証債	-
財投機関債等	-
金融債	-
事業債	-
円建て外債	-

※ウェイトは純資産総額対比。※先物を含む。

◆公社債残存別構成比

残存年数	ウェイト
1年未満	3.25%
1～3年未満	15.63%
3～7年未満	10.41%
7～10年未満	21.31%
10年以上	43.69%

※ウェイトは純資産総額対比。

◆公社債組入上位10銘柄 (組入銘柄数 105)

	銘柄名	ウェイト	残存年数
1	第323回 利付国債(10年)	6.36%	2.14年
2	第355回 利付国債(10年)	4.44%	9.15年
3	第171回 利付国債(20年)	3.91%	19.65年
4	第411回 利付国債(2年)	3.89%	1.92年
5	第350回 利付国債(10年)	3.88%	7.89年
6	第138回 利付国債(5年)	3.66%	3.64年
7	第353回 利付国債(10年)	3.24%	8.65年
8	第127回 利付国債(20年)	3.06%	10.89年
9	第58回 利付国債(30年)	2.28%	27.91年
10	第356回 利付国債(10年)	2.00%	9.40年

※ウェイトは純資産総額対比。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合)には為替リスクもあります。に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。■NOMURA－BPI国債に関する一切の権利は野村證券に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 日本を除く世界主要先進国の株式
- ・ベンチマーク MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)
- ・目標とする運用成果 ベンチマークを上回る運用成果を目指します。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	21,597円
純資産総額	304億円

◆資産構成

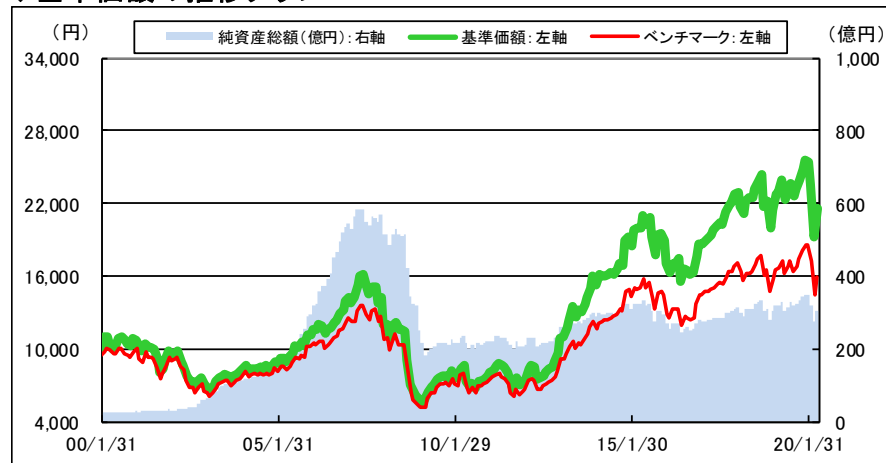
株式	96.13%
株式先物	—
株式実質	96.13%
現金等	3.87%

※当ファンドの実質組入比率(対純資産総額比)です。
※合計が100%となるように、現金等の欄で調整しております。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

◆基準価額の推移グラフ



※基準価額は、マザーファンド設定時を10,000円として算出しています。
※ベンチマークは、設定日前日終値を10,000円として指数化しています。

◆マザーファンドとベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
マザーファンド収益率	-14.99%	-9.84%	-9.66%	3.74%	1.53%	9.65%	3.90%
ベンチマーク収益率	-14.44%	-9.07%	-8.41%	2.12%	0.97%	7.16%	2.59%
差異	-0.55%	-0.77%	-1.25%	1.62%	0.56%	2.49%	1.32%
マザーファンドリスク	—	—	25.52%	19.46%	19.01%	19.94%	19.95%
ベンチマークリスク	—	—	23.06%	17.88%	18.25%	18.32%	19.08%

※収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
※収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆株式国別配分上位

国	ウェイト
1 アメリカ	70.65%
2 イギリス	9.15%
3 スイス	5.93%
4 カナダ	5.19%
5 フランス	2.04%
6 アイルランド	1.83%
7 オーストラリア	1.34%
8 —	—
9 —	—
10 —	—

※ウェイトは対純資産総額比です。
※国にはこれに準ずる地域区分を含みます。
以下同じです。

◆株式業種配分上位

業種	ウェイト
1 情報技術	19.48%
2 ヘルスケア	12.68%
3 金融	11.72%
4 生活必需品	11.24%
5 資本財・サービス	9.86%
6 素材	9.51%
7 一般消費財・サービス	9.14%
8 コミュニケーション・サービス	5.25%
9 公益事業	4.73%
10 エネルギー	2.52%

※ウェイトは対純資産総額比です。
※業種はGICS分類(セクター)によるものです。
なお、GICSに関する知的財産所有権はS&P
およびMSCI Inc.に帰属します。

◆株式組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 58)

銘柄名	ウェイト	国
1 NRGエナジー	4.73%	アメリカ
2 アマゾン・ドット・コム	4.22%	アメリカ
3 マイクロソフト	4.16%	アメリカ
4 ノマド・フーズ	3.32%	イギリス
5 アシュアード・ギャランティー	2.90%	アメリカ
6 ユニオン・パシフィック	2.73%	アメリカ
7 サービスナウ	2.51%	アメリカ
8 ビザ	2.43%	アメリカ
9 ネスレ	2.23%	スイス
10 SIG Combibloc Group AG	2.20%	スイス

※ウェイトは対純資産総額比です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。■MSCI Inc.の全ての指数がMSCI Inc.の知的財産であり、その著作権がMSCI Inc.に帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 日本を除く世界主要先進国の公社債
- ・ベンチマーク FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- ・目標とする運用成果 ベンチマークを上回る運用成果を目指します。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	28,214円
純資産総額	88億円

◆資産構成

債券	92.91%
債券先物	-
債券実質	92.91%
現金等	7.09%

※当ファンドの実質組入比率(対純資産総額比)です。
※合計が100%となるように、現金等の欄で調整しております。

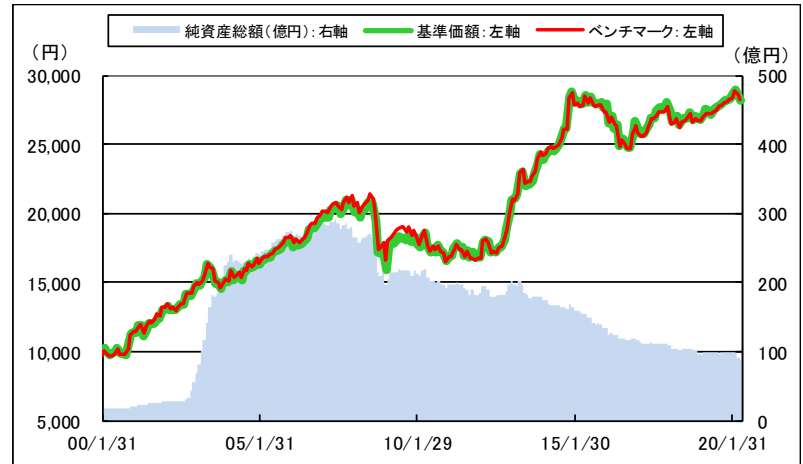
◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	-
---------	---

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	—	—
デュレーション	7.83年	7.84年
複利利回り	0.80%	0.58%

◆基準価額の推移グラフ



※基準価額は、マザーファンド設定時を10,000円として算出しています。
※ベンチマークは、設定日前日終値を10,000として指数化しています。

◆マザーファンドとベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
マザーファンド収益率	-1.19%	0.19%	2.85%	2.78%	0.18%	4.27%	5.21%
ベンチマーク収益率	-0.52%	0.60%	3.68%	3.00%	0.23%	4.19%	5.41%
差異	-0.67%	-0.41%	-0.83%	-0.22%	-0.05%	0.08%	-0.20%
マザーファンドリスク	—	—	3.00%	4.29%	6.02%	8.02%	9.02%
ベンチマークリスク	—	—	2.97%	4.13%	5.60%	7.94%	9.00%

※収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
※収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆通貨別構成比

	通貨	ウェイト
1	米ドル	50.32%
2	ユーロ	34.43%
3	イギリスポンド	6.36%
4	オーストラリアドル	1.93%
5	カナダドル	1.35%
6	その他	5.60%

※ウェイトは対純資産総額比です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	ウェイト
1年未満	0.00%
1~5年未満	39.10%
5~10年未満	25.56%
10年以上	28.26%

※ウェイトは対純資産総額比です。

◆外国公社債上位銘柄

(組入銘柄数 112)

	銘柄名	ウェイト	通貨	残存年数
1	アメリカ国債	11.51%	米ドル	22.31年
2	アメリカ国債	7.45%	米ドル	4.80年
3	アメリカ国債	6.31%	米ドル	2.80年
4	アメリカ国債	4.34%	米ドル	7.80年
5	アメリカ国債	3.79%	米ドル	5.76年
6	イギリス国債	3.75%	イギリスポンド	23.75年
7	フランス国債	2.98%	ユーロ	5.07年
8	イタリア国債	2.88%	ユーロ	7.51年
9	フランス国債	2.34%	ユーロ	7.49年
10	ドイツ国債	1.91%	ユーロ	24.19年

※ウェイトは対純資産総額比です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。■FTSE Fixed Income LLCの全ての指数がFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、その著作権がFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)

<リターン実績表>

設定日2001年11月30日

年月	リターン	年月	リターン	年月	リターン	年月	リターン
2020年4月	2.43%	2017年4月	0.67%	2014年4月	-0.66%	2011年4月	0.34%
2020年3月	-5.20%	2017年3月	-0.30%	2014年3月	-0.16%	2011年3月	-0.57%
2020年2月	-2.57%	2017年2月	0.56%	2014年2月	0.51%	2011年2月	1.00%
2020年1月	-0.51%	2017年1月	-0.56%	2014年1月	-1.45%	2011年1月	0.30%
2019年12月	0.39%	2016年12月	1.18%	2013年12月	1.17%	2010年12月	1.18%
2019年11月	0.56%	2016年11月	1.82%	2013年11月	1.78%	2010年11月	0.79%
2019年10月	1.19%	2016年10月	1.06%	2013年10月	0.84%	2010年10月	-0.89%
2019年9月	1.01%	2016年9月	-0.44%	2013年9月	2.54%	2010年9月	2.25%
2019年8月	-0.39%	2016年8月	-0.81%	2013年8月	-0.26%	2010年8月	-1.81%
2019年7月	0.72%	2016年7月	1.58%	2013年7月	0.80%	2010年7月	1.01%
2019年6月	1.14%	2016年6月	-2.81%	2013年6月	-1.39%	2010年6月	-1.44%
2019年5月	-1.79%	2016年5月	1.28%	2013年5月	-0.20%	2010年5月	-4.20%
2019年4月	0.47%	2016年4月	-0.06%	2013年4月	3.40%		
2019年3月	0.45%	2016年3月	2.12%	2013年3月	2.54%		
2019年2月	1.23%	2016年2月	-2.05%	2013年2月	1.46%		
2019年1月	2.12%	2016年1月	-1.58%	2013年1月	3.85%		
2018年12月	-2.95%	2015年12月	-0.37%	2012年12月	3.05%		
2018年11月	0.46%	2015年11月	0.61%	2012年11月	1.81%		
2018年10月	-3.18%	2015年10月	3.11%	2012年10月	0.46%		
2018年9月	1.59%	2015年9月	-2.40%	2012年9月	0.92%		
2018年8月	-0.35%	2015年8月	-2.50%	2012年8月	0.16%		
2018年7月	0.51%	2015年7月	0.87%	2012年7月	-0.21%		
2018年6月	-0.01%	2015年6月	-1.09%	2012年6月	1.29%		
2018年5月	-0.63%	2015年5月	1.44%	2012年5月	-3.55%		
2018年4月	1.28%	2015年4月	0.80%	2012年4月	-1.19%		
2018年3月	-0.53%	2015年3月	0.63%	2012年3月	1.07%		
2018年2月	-1.47%	2015年2月	1.97%	2012年2月	3.95%		
2018年1月	-0.21%	2015年1月	-0.47%	2012年1月	1.18%		
2017年12月	0.95%	2014年12月	0.74%	2011年12月	0.64%		
2017年11月	0.46%	2014年11月	3.34%	2011年11月	-1.99%		
2017年10月	1.01%	2014年10月	0.35%	2011年10月	1.71%		
2017年9月	1.31%	2014年9月	1.43%	2011年9月	-1.05%		
2017年8月	0.36%	2014年8月	0.28%	2011年8月	-2.45%		
2017年7月	0.20%	2014年7月	0.55%	2011年7月	-0.84%		
2017年6月	0.52%	2014年6月	1.28%	2011年6月	0.14%		
2017年5月	0.96%	2014年5月	1.08%	2011年5月	-0.34%		

※月末の基準価額にて算出

※リターンは月次の騰落率を掲載

※基準価額は、分配金(税引前)を再投資して算出

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関係政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。

■「DCニッセイ／パトナム・グローバルバランス(債券重視型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■投資信託は、株式および公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、ニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。